# 食育応援隊の活動紹介 3

### 平成27年度の食育応援隊の

活動を紹介します! (38~41)



## 38: ぽけっとのクリスマスケーキ作り

日時	平成27年12月5日(土) / 午	前 10 時 00	分~正午
場所	子育てふれあいセンターぽけっと	参加者数	親子5組
内容	子育てふれあいセンター " ぽけっと では、「クリスマスケーキ作り」を計画 がありました。今回は、親子で一緒に ました。ホットケーキを 2 枚重ねて、 簡単でおいしいケーキです。味見も楽	iし、食育応抗 作れるリーフ 間に生クリ-	援隊に講師の依頼 スケーキを紹介し −ムを挟んで作る



泡立てたクリームを塗っている様子



デコレーションをしている様子





美味しいケーキを試食中

#### <ぽけっとの園長先生より>

2歳児とその保護者対象でしたが、予想したよりも子ども達が集中して、興味を持ってくれて嬉しかったです。

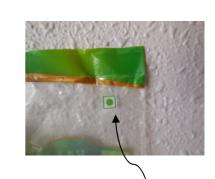
事前準備がしっかりできていたおかげで、とてもスムーズに進み、参加者 に大変喜ばれました。

## 39:下諏訪南小学校4年2組の北インドカレー講座

日時	平成27年12月11日(金) /	午前9時3(	)分~正午
場所	下諏訪南小学校 調理室	参加者数	児童35人
内容	4年2組では、今年度の授業でカレオリジナルでスパイスを調合したり、を完成させ、給食に出すこともできる次の展開として、世界の料理に関心ンドカレー講座に依頼がありました。とドライカレーの2種類を実習しましても紹介しました。	隠し味を入れ ました。 いが広がり、1 この日は、シ	れたりしたカレー 食育応援隊の北イ 十気の多いカレー

#### インドの食生活について紹介している様子











インドではほとんどの加工食品に左の どちらかのマークが付けられています。 緑色がベジタリアンマークです!

ベジタリアンマークの紹介もしました。

#### カレーの作り方を説明している様子



この日は、汁気の多いカレー (小粒の黒豆カレー)と汁気の ないカレー(じゃがいもとキャベツのドライカレー)の2種類を作りました。

インドでは、汁気の多いカレーはライスと一緒に、ドライカレーはチャパティと一緒に食べるそうです!

#### 班ごとに調理実習をしている様子

黒豆カレーを作る班とじゃがいもの ドライカレーを作る班とに分かれて実 習をしました。 作ったカレーは半分ずつ交換して、 2種類のカレーの味見をしました!





うれしい感想が詰まった 冊子をいただきました!

#### <担任の先生より>

自分たちだけのオリジナルカレーを作り求めてきた子どもたちにとって、 外国のカレーを知るとてもよい機会となりました。

カレーとはこういうものという考えも、よい意味で変わったようです。 カレーだけでなくチャパティ作りの実演にも大興奮の子どもたちでした。 ありがとうございました。

## 40:下諏訪南小学校3年4組のおにぎり作り

日時	平成28年1月27日(水)/午前8時15分~9時30分		
場所	下諏訪南小学校 調理室	参加者数	児童27人
内容	3年4組から11月に続き、2 今回は、児童が作ったお米を使 作り方のアドバイスや寄り添って でした。この日は、味噌だれを詰 大根の甘酢漬けを使った手まりず サポーターさんにも協力いただき	って、おにぎ の支援をお願 めて握ったお しを作りまし	りと手まりずしの いしたいとの依頼 にぎりと紅しぐれ



今回は、稲作体験でお世話になった 農業委員さんや、おにぎり作りを教え てくれた食育応援隊のみなさんへ、感 謝の気持ちを込めて作りました。 作ったおにぎりと手まりずしを届けな がら、お礼ができました!





#### <担任の先生より>

限られた時間のなかで、材料の準備や用具の準備をして頂きました。 片付け等、本来子どもたちがやらなければならないことも、時間の 都合上、食育応援隊の方々にして頂きました。

### 41:下諏訪南小学校3年4組のパック詰め

日時	平成28年1月27日(水)/午前8時45分~9時45分		
場所	下諏訪南小学校 調理室	参加者数	児童26人
内容	3年4組では、稲作体験で収穫 味噌を使って調理実習を重ねてき 今回は、参観日に合わせて保護 ましたが、インフルエンザが流行 としました。代わりに、お米500 保護者へ渡しました。計量が上手	ました。 者へのおもて しているため ) g と味噌 2 0	なしを計画してい 、調理実習は中止 0gをパックして



各班、計量のための準備から てきぱきと器具を出し、予定よ りも早く終えました。

教室に戻って、紙袋に飾りを 付けて保護者へ渡しました!





#### < 食育応援隊の感想 >

担任の先生から、食育応援隊の方々がいろいろとアドバイスをしてくれたことが、子ども達の「自分でやろう!」という行動につながって良かったと感想を伺いました。自分で考えてやることを見守ることの大切さを感じました。